

日本診療放射線技師連盟

2020 No.4
(通巻No.52)

ニュース

発行日 令和2年4月15日
発行所 日本診療放射線技師連盟
〒105-6131 東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービル31階A
TEL.070-3102-1127 FAX.03-6740-1913

連盟活動報告

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を提出いたしました。

①4月6日(月)厚生労働省加藤勝信大臣、橋本岳副大臣、稲津久副大臣、小島敏文政務官、自見はなこ政務官、自由民主党厚生労働部会長平口洋議員
新型コロナウイルス関連肺炎対策本部田村憲久本部長、衆議院畦元将吾議員

②4月7日(火)公明党診療放射線技師制度に関する議員懇話会石田祝稔会長

③4月8日(水)自由民主党診療放射線技師制度に関する議員懇話会鴨下一郎会長



①

日放技発第 204 号
令和2年4月6日

厚生労働大臣
加藤 勝信 殿

公益社団法人日本診療放射線技師連盟
会長 中澤 靖 夫



新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は日本診療放射線技師会（以下、本会とする）の事業に格別のご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。
さて、本会は国民医療及び放射線診療に関わる予防・診断・治療等の発達を図り、公衆衛生の向上及び国民保険の維持発展に寄与するため、専門技術の向上と医療安全の推進を行っております。
さて、地域医療提供体制を強化する観点から、新型コロナウイルス感染症への対応について、下記3点について要望をいたします。

記

1. 医療機関等に対する防護関連用具等の確保、配布
医療機関、検診機関では、マスク、アルコール等消毒薬、医療用グローブ、ゴーグル等の防護関連用具等の確保が困難な状況であり、適切な感染防止、感染拡大予防を実施するために、これらの衛生材料を確保し、必要とする医療機関、検診機関へ確実に配布していただきたい。
また、肺炎を診断する目的でCT検査が必須となっている状況下で、CT検査室には換気設備がほとんどないことから、CT検査室からの感染拡大予防のため、ポータブル型の換気装置を設置できるよう支援いただきたい。
2. 医療機関等における感染管理に関する専門家による指導の強化
スタンダードプリコーションのもと放射線診療を実施しているが、CT検査に伴い診療放射線技師への感染が発覚している状況もあることから、放射線診療に関する新型コロナウイルス感染症への対応について、専門家による指導の強化、またガイドライン等の整備をお願いしたい。
3. 医療機関等における診療放射線技師職員への対応
今後、診療放射線技師への感染拡大も想定され、自宅待機等となった場合の休業補償や医療機関への人的・財政的支援等を要望する。

以上



②

事務局からのお願い

本連盟の年度は1月から12月となっております。早めに年会費のお支払いをお願いいたします。平成29年第2回理事会において、平成30年度より、会費納入規程が変更となり、年会費が一口2,000円で一口以上となりました。年会費の請求に同封する払込用紙には、金額が記載されておりませんので、ご自身で記載し、ご納入くださいますようお願い申し上げます。また、令和元年度第5回理事会において承認されました各都道府県別規定額の寄付金のご納入も併せてお願い申し上げます。

随時、寄付を受け付けております。

口座番号00100-2-667669 加入者名：日本診療放射線技師連盟
(郵便局に備え付けの払込用紙でお振込みください)